

英語講読 (Reading on Technical English)						
本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担 当	
情報電子	必修	5 年	2	講義	情報電子工学科全教員	
【授業の概要】 技術者に必要な外国語の読解力を修得するために、専門分野の英語を小グループ（基本は卒業研究室毎）に分かれて学習する。						
【授業の進め方】 授業計画に示す専門分野のいずれかの研究室において、各教員の指導のもとに学習する（輪講授業が主となる）。英文の和訳だけでなく、その内容を確実に理解するためには十分な予習が必要である。						
【授業の概要】						
4 月に各研究室に配属されて、指導教員の指示に従う。						
* * 配属先 * *						
知能情報系 計算基礎学（義永常宏） 画像認識（奥本 幸） 音楽情報処理（小林明伸） 言語情報学（高山泰博） 音響・音楽を対象とした統計的信号処理に関する研究（宮崎亮一） 知能システム学（力 規晃）						
コンピュータシステム系 計算機工学（重村哲至） 分散処理システム（柳澤秀明） ソフトコンピューティング応用システム（古賀崇了）						
電子通信系 画像工学（百田正広） 制御工学（山田健仁） 応用物理（原田徳彦） 計算機工学（新田貴之） デジタル信号処理（杉村敦彦） 半導体工学（室谷英彰）						
【到達目標】	専門分野に関する技術英文講読および文献紹介により、読解力の向上を図り、専門分野の英語文献等が理解できることを目標とする。具体的には、(1) 学習してきた専門科目に関する英文の講読を通して、読解力を養成する。(2) 卒業研究に係る英文文献の概要を紹介し、読解力を高めるとともに、質疑応答によりコミュニケーション能力の向上を図る。					
【徳山高専学習・教育目標】		A2		【J A B E E 基準】		1(2)f
【評価法】	評価は、担当教員が行う。 授業への参加姿勢、文献紹介状況等を総合的に評価する。					
【テキスト】	各研究室で用意される。					
【関連科目】	卒業研究（5 年）					
【成績欄】	前期中間試験 【 】	前期末試験 【 】	前期成績 【 】	後期中間試験 【 】	後期末試験 【 】	学年末成績 【 】